

船舶事故等調査報告書

平成21年6月25日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008横第117号	
事故等名	貨物船第五拾五宝来丸運航阻害	
発生年月日時刻	平成20年5月7日13時00分ごろ	
発生場所	静岡県西伊豆宇久須港工事現場	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月8日横浜・地方事故調査官が海難報告書入手、気象・潮汐資料の情報収集 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等	
	貨物船 第五拾五宝来丸 496トン 131889 小林海運有限会社	
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	推進器損傷	
事故等の経過	本船は、石材900m <sup>3</sup> を積載し、静岡県西伊豆宇久須港工事現場で着岸操船中、平成20年5月7日13時00分ごろ、推進器に衝撃を受けた。 当時の天気は晴れで、風力2の西北西風が吹き、潮候はほぼ低潮時であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし なし なし 本船は、着岸操船中、海象は平穏であったこと、ほぼ低潮時であったこと及び石材を900m <sup>3</sup> 積載していたことから、推進器が捨石に接触し、推進器が損傷したものと考えられる。
原因	本インシデントは、本船が着岸操船中、推進器が捨石に接触したため、推進器が損傷したことにより発生したものと考えられる。	
その他の事項	なし	